



スキー協通信

No.452

発行

2023. 1. 1

東京都勤労者スキー協議会

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22山柿ビル3F 03-5842-1932

ホームページ：<http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail：tskikyo.koho@gmail.com

ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)

00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)

発行責任者

出崎福男

↑↑↑ 広報局のメールアドレスが変わりました

本年もよろしくお願いたします

2023.



2022 テクニカルフェス



指導員養成技術と指導員研修のみで開催

目次

遭難しないための山スキー講座 (報告)	2 頁
2022 テクニカルフェスタ報告	3 頁
組織局より報告「組織拡大経験交流会」ほか	4 頁
東京スキー競技大会案内／舞子GSポールレッスン案内	5 頁
会議の報告／1・2月のカレンダー	6 頁

遭難しないための山スキー講座 (11月27日 北区：北とぴあ)

雪山には道が無い！しかし、どこでも滑ることが出来る。ただ、リスクがある！

道迷い・雪崩に遭遇・転倒による怪我、ゲレンデと違いすぐにパトロールは来られない生命にかかわる遭難事故にもなる。我々はそれを避けるために学ぶ、科学的に先輩の経験からも。

そこで、リーダーの心得、気象・雪崩、地図読みの基礎を講習会で学ぶ、それぞれは奥が深いが先ず入口の知識を知ってさらに個々の人がそれを育てる場である。

リーダー論ではこれまで活動してきたスキー協の山スキーの歴史・なぜ山スキーリーダー制度を確立したか、をはじめに、山スキーの計画を立て参加者の共通認識にしてお互いが協力して安全で楽しい行動にするためのそれぞれの役割や、過去のスキー協の山スキーでの事故・遭難を題材にしてどう防ぐかを講習しました。また、パーティ・個人の経験・知識・技量・装備といった主体的条件と、気象・積雪・地形・標高差などの客観的条件のバランスを考え安全優先の行動をとることが大事なことをまなびました。

気象・積雪では、高気圧・低気圧の種類・性格からどのように天気に変化していくのか、前線は暖かい空気と冷たい空気のぶつかり合いで雲が発生、冬の典型的な気圧配置は西に高気圧、東に低気圧の西高東低になり等圧線が縦に、間隔が狭く寒気が入ると雪が降る。春先に太平洋側に低気圧が発生する南岸低気圧の場合は関東地方に雪が降るなどや、日本海からの水分を含んだ風が山にあたって雲を発生させ雪になる仕組みなどの

気象の話と、雪が積もってから雪の結晶が変化してその状況から雪面に弱層が発生し、その上に雪が積もると表層雪崩が発生しやすい。地形や斜度によって雪崩が起きやすい場所があり、降雪の状況や地形を把握して雪崩回避の学習をおこないました。また、行動中に円柱でのハンドテスト・シャベルを使って雪を掘り出し雪の状況を確認することが雪崩回避に重要なことを学びました。

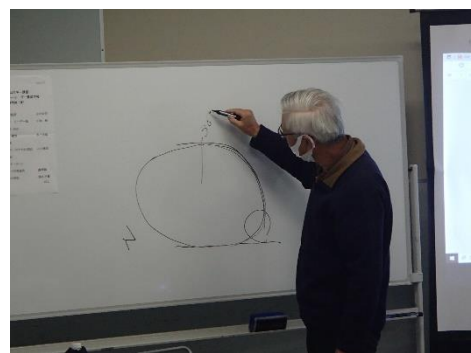
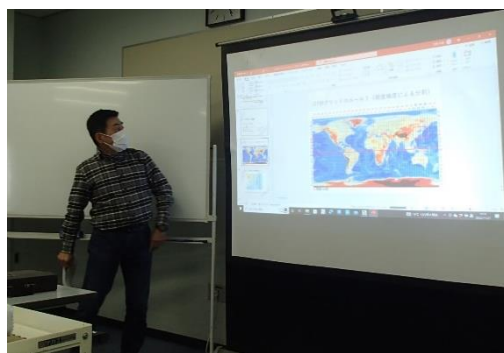
読図では丸い地球を平面の地形図にする約束事や、等高線を読むことで斜度の傾きや尾根筋、谷筋を読みコンパスと地形図を使って進むべき方向の確認、現在位置の割り出し方を学び、コンパスの指

針がさす北は地軸の北より日本では約8度ずれていること等を学びました。このことで道迷いを防ぐことになります。

今回は受講生が6名でしたがその内2名がスキー協会会員で他4名が会員ではありませんでした。これを機会に会員拡大につ

ながる様に行動していきます。

各講座を担当した講師は山スキーリーダーで熱心に事前準備と講義に努めていました。



【山スキー行事予定】

★2月11～12日 安達太良山 山スキー教室(福島県) ★3月11～12日 乗鞍高原 山スキー教室
(詳細は) <http://www.tokyoskikyo.org/iinkai/yamaski/yamaski.htm>

2022 テクニカルフェスタ

志賀高原一の瀬グレンデ 2022/12/9~11

参加者 24 人（講師 4 名／指導員養成実技 5 名／指導員研修 15 名）

今回で第 12 回目となるテクニカルフェスタ。早い時期から zoom 会議で打ち合わせを繰り返し準備してきましたが、雪が少なくリフト運行の目途がたたず、開催日 2 日前に一般レベルアップコースの中止を決定しました。その直後、開催初日の金曜からリフトを動かすとの情報が入り、担ぎ上げも覚悟していた指導員養成実技 1 班と指導員研修 3 班で最小限の開催をすることができました。谷回りはなぜ必要なのか、「角付けした外脚に荷重する」といったことを掘り下げ、教程の神髓に触れるべく各班は真剣に取り組んでいました。以下、現地で聞いた声をご紹介します。（報告：長谷川かよ子）

指導員養成実技コース

鈴木綾（チーム・スポーツ板橋）

スキー教程を読んでいます、聞きなれない言葉が多くて「これからどうするんだ…」という気持ちで参加しました。講師の本田さんが実際に滑ってわかりやすく説明してくれて、少しでも理解が深まったと思います。本番に向けていい時間になりました。

横川一星（シーハイル）

初級指導員を目指したのは、教程の DVD の内容を実践しようとして、なかなかうまくいかないなと思ったのが始まりです。みなさんがやさしくしてくださって緊張も滑りもほぐれて徐々にできてきたかなと思います。谷回りのところで身体を谷に預ける、前に持っていくことを、検定まで極めて合格できるようにがんばりたいです。

笠原成二（群馬・前橋スベロー）

教程が示している内容を一つ一つ懇切丁寧に指導していただき、わかりやすかったと同時に、自分の課題も明確になり励みになりました。一緒に検定を受ける同士と同じ部屋で寝食を共にできて、これほど有意義なことはないと思っています。



天気も上々、合格目指して！

指導員研修コース

中里隆太郎（てんとおむし）

自分は今までよく暴走、暴走と言われていましたが、その意味がやっとわかりました。どうやったらスピードをコントロールできるか、それをみなさんにも広めたいです。

星野昌弘（町田シャスネージュ）

初日と 2 日目、山楽で昼食を用意してもらいましたが、ブーツも脱げるし部屋でもゆっくりできるしそれがよかった。今後も検討してほしいです。

鳴海定光（千葉・スノーバレー）

収穫は今までよくわからなかった谷回りがわかったこと。横に走っていく部分、斜滑降の部分をあまり意識していなかったが、昔習っていたこととは違うことが分かった。今まで勉強していなかったな、損していたなと思いました。



初日は 3 班合同で応用研修

組織局より報告

2022年11月19日（土）第3回組織局会議の内容

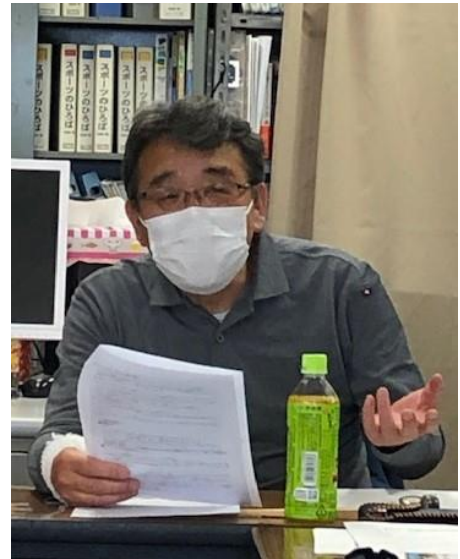
（会員証の発行／メイト11月号の発送／お勧めの宿・ショップのアンケート集約状況について／組織拡大経験交流会の準備・開催）

「組織拡大経験交流会」を開催

2019年に第1回組織拡大経験交流会を開催してから、3年ぶりに会議を開催することができました。今回の目的は、コロナ禍のなか多くのクラブが悩みを抱えている現状を少しでも打破し、スキーを広める活動を紹介していきたいと、進んだ取り組みを行っている、神奈川スキー協の杉田会長をお呼びしての開催としました。

冒頭に出崎理事長より組織拡大の意義について、インターネットによる民間のアンケート結果の報告がありました。そのなかではスキー・スノーボードをしたいかという問いに「以前はしていたが今はしていない」「ほとんどしたことがない」と回答した人のうち、6割以上の方が今後スキー・スノーボードをしたいと思っていると答えていることは、今後の会員拡大のヒントになりました。

メインの神奈川スキー協の杉田会長からは、神奈川スキー協が1969年に発足してからの経過や、現在9クラブ153名の会員状況についての現状と課題について報告がありました。とりわけ進んだ取り組みについて、年代やクラブの枠を超えたハイキングやBBQの取り組み、HPやSNSの活用、友人・知人・子供・孫などへの対象の広がり、他のスポーツ団体との接点など、日頃私たちが思い浮かばないようなさまざまな活動が紹介されました。



神奈川スキー協・杉田会長に成功している取り組みについて話をうかがう



顔を突き合わせて課題に取り組む

参加した9クラブ10名のアンケート結果には、①会員拡大に向けた必要性・重要性について、今回を契機に継続した取組に期待したい、②ニュースでクラブ行事の紹介をもっと取り上げてほしい、③それぞれのクラブの悩みや意見など共有できて良かった、④新規会員を迎えているクラブはそれなりに努力している、等々色々な意見をいただきました。

組織局としては、今後もさまざまな機会を通じて組織拡大につながる、ノウハウの提供を行っていききたいと思います。

組織局長 星野

第47回東京スキー競技大会

参加エントリー絶賛受付中です！！

すでにご案内しているとおり、来たる2023年2月4日・5日、舞子スノーリゾートにて第47回東京スキー競技大会が開催されます。(12月1日より募集開始しています)

今回、1日目は2本合計でクラス別にタイムを競うレース、2日目は1本目のタイムを参考に自ら申告したタイムと2本目のタイム差が少ない順で順位が決まります。競技でタイムを競うのは苦手と思われる方でも(豪華?)賞品をゲットするチャンスがある訳です。さらに、特別表彰(ピタリ賞)として申告タイムと全く同じタイムで滑走された方には、この大会以降から翌シーズン2月の大会までの東京スキー協主催・企画行事の参加費として使用できるクーポンを1万円分ご用意することになりました。(当人使用に限ります)

昨年は残念ながら、「表彰式」と「交流会」は開催できませんでしたが、今回は新型コロナ感染症の状況を見つつになりますが、競った結果を喜び讃えあえる機会をご用意する予定です。

寒い冬と予想されつつ、立ち上がりには降雪量の心配がありますが、競技スキー愛好者はもちろん、経験の少ない方も、クラブ会員も非会員も各クラブお誘い合わせの上、ふるっての「エントリー」をお待ちしております。



舞子GSポールレッスンのご案内 (再掲載)

♪♪♪ 競技スキー初心者にも対応した行事です ♪♪♪

日程：2023年1月21日～22日(土日)

会場：舞子スノーリゾート

参加費：20,000円(1泊2食・レッスン・保険)※初参加割引あり

定員：15名

締切：2023年1月12日(木)

集合時間：1月21日AM9:00(集合場所は後日参加者にご連絡します)

宿泊場所：りょうしん 〒949-6425 新潟県南魚沼市姥島新田593 TEL025-783-2619

申し込み方法：行事案内の申込書に記入してメールに添付するか、メール本文に全項目を記入の上、下記メールアドレスに送信ください。(行事案内は12月上旬に東京スキー協HPに掲載します)

※メール環境のない方は、東京スキー協事務所にお問い合わせください⇒03-5842-1932 担当から折り返します。

問い合わせ・申込み先：競技スキー委員会メールアドレス tokyoskikyo@yahoo.co.jp

会議の報告

第55期 第6回常任理事会 2022.12.7 (水)

Zoomによるオンライン会議 出席 11名/12名

報告・討議事項

1. テクニカルフェスタについて
 - ・9日(金)のリフト運転が危ぶまれるため、一般レベルアップコースの開催中止を決定(参加費は全額返金。振込手数料は東京スキー協で負担とする。)
 - ・指導員研修コース、指導員養成実技コースは今後の検定・研修に必要なため開催する。
2. 全国スキー協理事会(11月13日)について
 - ・2024年の第50回全国競技大会の主管を、東海ブロックに要請してきたが、「東海ブロック方式」(前半・後半に分け交替で選手が役員を担う)でないとできないとのことで、この方式での全国競技大会の運営はふさわしくないと全国常任理事会は判断。第50回全国競技大会を特別な記念大会とはしない方向で検討中。
 - ・第50回全国競技大会の主管を第49回に続き関東ブロックに要請することも検討しているが、関東は4年前にも主管を務めているので、他ブロックでの検討を要請したい。
3. 組織拡大経験交流会(11月19日)について
 - ・9クラブ10名参加(どさんこ・ウィークデー、練馬ヒューマン、こなゆき、エーデルヴァイス、シーハイル、モルゲンローテ、雪けむり、町田シャスネージュ、コロポックル)
 - ・神奈川スキー協の杉田会長より、神奈川スキー協の経験を報告頂いた。
4. 広報局からの報告・討議事項
 - (1) 1月通信の内容について(別紙)
 - (2) 東京スキー協ホームページの更新・管理の基準について(前回の確認)
5. 第47回東京競技大会について
 - ・11月16日に第4回実行委員会を開催した。出席：9名(6クラブ)。・実行委員を増やすように働きかけてきた。候補：モルゲン、まっくろけ、他
 - ・各クラブに要項を送って、12/1から申し込み開始している。
 - ・申告タイムレース「ピタリ賞」についての提案(100分の1秒まで一致した人に東京スキー協主催行事参加費10,000円の割引・クーポンの形)で参加者を増やしたい。
 - ・より多くのクラブの方から参加してほしい、エントリー数を増やすよう工夫する。
6. 山スキー委員会から
 - ・山スキーのつどい(11月11日(金)19:00～、としまシビックセンター)28名参加(うち3名は石井スポーツのスタッフ)3年ぶりの開催で懐かしい顔の参加があった。スキー協会員の参加もあった。
 - ・山スキー講座(会員2名プラス非会員4名)で雪崩対策などを行った。
 - ・「山スキーリーダー候補」の推薦を各クラブに呼びかけてほしい。(窓口は吉田安信)
7. 1月常任理事会について

主な議題

 1. 東京スキー競技大会について
 2. 全国スキー・スノーボード競技大会について
 3. その他
8. その他
 - ・全国大会、要員要請 コース係(あと3名)、旗門審判(土曜大回転、1名、日曜回転、3名) 今月中に名前提出。(連絡は高橋勝美または出崎)
 - ・全国大会エントリー目標20名にしたい。エントリー受付担当どなたかをお願いできないか。(前回出崎)締め切りは1月末で、東京競技大会のエントリーと重なるため。(これも連絡は出崎)
 - ・東京の宿は「シティオス地蔵」になる。大会事務局も同じ。

1・2月のカレンダー

1月	行事名	2月	行事名
7-9(土-月)	パウダーフェス in 妙高池の平	3(金)	東京スキー競技大会前日練習
〃	かたしなレーシングキャンプ	4-5(土日)	東京スキー競技大会
8-9(土日)	スノーボードフェスタ(全国)	11-12(土日)	安達太良山山スキー教室
10(火)	広報局会議	〃	スノーボードクリニック
21-22(土日)	かぐら山スキー教室	18-19(土日)	S L練習会
〃	舞子GSポールレッスン	25-26(土日)	全国スキー競技大会
24(火)	通信発行/総務局会議	27(火)	通信発行/総務局会議